

POLICY MAKERS — LAB

Policy makers lab Journal

第2号（2022年11月）

Policy makers lab 内における医療・ヘルスケア分野ワーキンググループの形成について

植野 剛、医療・ヘルスケア分野ワーキンググループ

医療機器供給の安定化と有事対応に向けた政策提案

松川 智彦

地域包括支援センターの持続的な成長戦略 支援側を支援するプラットフォーム形成

平山 貴一

医師の視点で考える健康経営2.0

宮脇 大

国際競争力強化に向けた漫画産業の基盤整備

Lee Ryo

無人化に向けた有人規制の見直しの動きと無人コンビニの普及についての提言

官澤 康平

Policy makers lab ジャーナルVol.2発刊に添えて

Policy makers lab(PML)は、世の中を良い方向に変革したいという民間及び官僚の有志が、互いの知識の共有や政策立案に向けた議論を通じて、既存の枠組みにとらわれない政策アイデア集を作るための場として設立されました。

当初4名で出発したPMLも、会員27名となり、生物多様性WGや医療WGなどの個別の活動も始動しています。引き続き、コミュニティの質を第一としつつ、規模も着実に拡大していきます。

今回、第2期メンバーによる政策案5編及び体制強化の取組を纏めた、Policy makers lab ジャーナルVol.2を発刊できることを嬉しく思います。

現場の確かな問題意識に根ざし、かつ構造的な課題の解決を志向する。そんな政策案こそが世の中を動かす。今回も、この理想の下に、現実とも向き合い、本当に意味のある政策はどんなものなのか、考え抜いた私たちの歩みを御覧いただければ幸いです。

2022年11月

Policy makers lab代表 福岡 功慶